

平成30年度の事業計画並びに収支予算

3月に開催された第145回理事会並びに第138回評議員会において、平成30年度 事業計画並びに収支予算をご承認いただきましたのでご報告申し上げます。

事業計画の基本方針にありますとおり、年金事務所や協会けんぽ等とともに社会保険制度の円滑な運営に寄与できるよう、各事業の推進に努めますとともに、事務講習会の開催、「社会保険実務の手引き」等の参考図書配付、「無料入浴券」の配付、情報紙「社会保険ふくしま」の発行、ハイキングやボウリング大会等の開催、等々をとおして事業所様をサポートできるよう全力で努めて参ります。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

■基本方針

- (1) 社会保険制度の事業の円滑な運営に寄与するため、日本年金機構（県内年金事務所）及び全国健康保険協会福島支部、福島県社会保険委員会連合会（各地区社会保険委員会）と協力連携し、社会保険制度の普及宣伝及び被保険者等の福利増進の推進を図る。
- (2) 公益事業である事務講習会事業・広報事業・社会保険制度の普及事業を重点事業として実施するとともに、会員のための事業についても前年度を踏襲しながら実施し、利用者や参加者が増えるよう各事業の充実と推進に努める。
- (3) 全国社会保険協会連合会や各都道府県社会保険協会と連携し、社会保険協会組織の強化と事業推進に努める。

■会 議

- 理事会を5月、12月、3月に開催する。
- 評議員会を5月（定時）と3月に開催する。
- 各支部（福島・郡山・平・会津若松・相馬・白河の6支部）において、支部計画に基づいて理事会・評議員会を開催する。
- 「社会保険ふくしま」編集委員を各地区1名委嘱するとともに、編集会議を6月に開催する。
- 四者協議（社会保険協会・日本年金機構・協会けんぽ・委員会連合会）を開催する。
- 支部事務局長会議を6月に開催する。
- 本部と支部との個別協議（ヒアリング）を1月に実施する。

■事務講習会事業

- 春に「算定基礎届等事務講習会」を7会場で9回開催する。
（「社会保険ふくしま」3月号にお知らせと出席申込書を掲載しております。）
- 秋に「社会保険事務講習会」を14会場で14回（未定）開催する。
- 郡山支部で年金セミナーを9月に4会場で開催する。

■広報事業

- 「社会保険ふくしま」を隔月（奇数月）に発行（郵送）する。
- ホームページ（<http://www.f-shimakyoukai.or.jp>）の充実とともに広報に努める。
- 主な事業内容と健康づくり事業の申込書を掲載した「事業のご案内」を4月に発行（郵送）する。
- 平成30年度事業計画・収支予算を「社会保険ふくしま」5月に、平成29年度事業実施結果・収支決算を「社会保険ふくしま」7月に掲載する。

■社会保険制度の普及事業

- 「社会保険実務の手引き」（平成30年度版）を作成し5月に配付する。
- 月刊「社会保険」誌を社会保険委員設置事業所に毎月配付する。
- 11月15日に「年金委員・健康保険委員・事業主表彰伝達式」を開催するとともに、優良事業主に協会長感謝状及び記念品を贈呈する。
- 社会保険事務担当者に役立つ参考図書等を購入し配付する。

■福利厚生事業

- 無料入浴券を希望する（応募のあった）事業所に配付する。
- 全国の各都道府県社会保険協会との統一事業として、全国のホテル等を優待料金で利用できる施設優待事業（施設利用会員証交付）を実施する。

■健康づくり事業

- リフレッシュ体操・ヨガ等の実技指導講師を希望する事業所へ無料派遣する。
- 健康講話や個別健康相談を実施する保健師を希望する事業所へ無料派遣する。
- 握力計・肺活量計等の体力測定器具を希望する事業所へ無料貸出しする。
- DVD（21タイトル）等の健康教材を無料貸出しする。

■支部事業

- 支部計画に基づいて、研修会やセミナー等を開催する。
- 支部計画に基づいて、健康づくりハイキング・健康づくりボウリング大会・健康づくりゴルフ大会・健康づくりソフトボール大会・健康づくりパークゴルフ大会等を開催する。

■その他の事業

- 東北地方社会保険医療協議会（東北厚生局）・健康ふくしま21推進協議会（福島県）・福島県地域年金事業運営調整会議（日本年金機構）等の依頼に基づき委員を推薦する。
- 事業推進のため関係団体との協力・連携の強化に努める。

- 組織強化のため会員の拡大に努める。

※ 事務講習会等の開催案内やハイキング等の参加者募集は、事前に「社会保険
ふくしま」及び当協会ホームページでお知らせいたします。